

§4 区役所どうですか？

このコーナーでは、区役所の取組を掘り下げて紹介します。

1. 広がるLGBT支援施策 淀川区…そして大阪市へ！

① LGBT（性的少数者）とは？

LGBTとは、L(レズビアン＝女性同性愛者)、G(ゲイ＝男性同性愛者)、B(バイセクシュアル＝同性を好きになったり異性を好きになったりする人や相手の性別にこだわらない人)、T(トランスジェンダー＝身体の性別とは異なる性別を生きる／生きたいと望む人)、の頭文字です。

淀川区では、多様な方々がいきいきと暮らせるまちづくりのため、LGBT（性的少数者）の方々の人権を尊重し、平成25年9月から取り組みを行ってきました。そして、大阪市でも平成29年5月から支援サイトを立ち上げ、LGBTなどの性的少数者に配慮した取組を、市全体に広げ、積極的に推進することを表明しました。

淀川区 LGBT 支援事業特設ホームページ、大阪市 LGBT 支援サイトをぜひご覧ください。

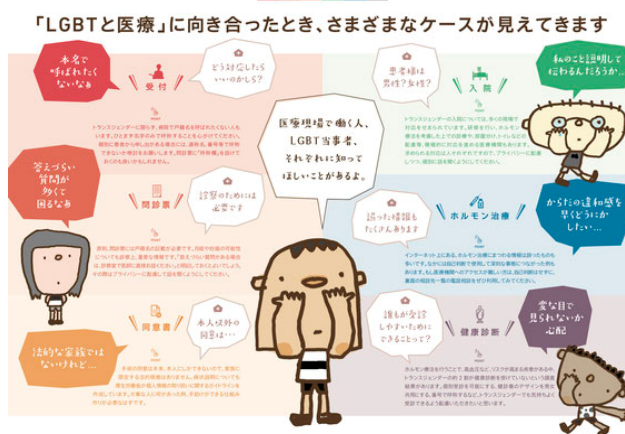
淀川区 LGBT 支援事業特設ホームページ：<https://niji-yodogawa.jimdo.com/>

大阪市 LGBT 支援サイト：<http://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000397620.html>



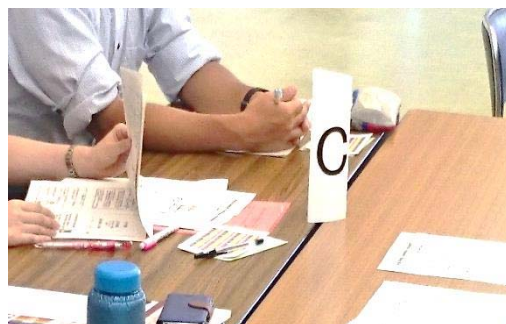
②平成28年度LGBT支援事業の取組実績

- ・電話相談窓口を専門的に実施・・・総呼出数 1,547 件、対応数 148 件
- ・コミュニティスペースの提供・・・参加のべ人数 398 人
- ・LGBT 職員研修の実施・・・136 名参加
- ・市民向け啓発事業の実施・・・平成28年12月10日講演「医療現場とLGBT当事者 それぞれが知らないこと」約50名が参加
- ・「LGBTと医療」に関するリーフレットの作成



③レインボー出前講座にぜひお申込みください！

「まずはLGBTを知ることから」を合言葉に、職員自らが60分～90分程度の出張講座を行っています。平成28年度は、企業、学校、PTAなど計37件の依頼に対応しました。平成29年度も受付中ですので、LGBTを知る機会としてご利用ください。まずはお電話（6308-9734）にてお問合せください。



④LGBTをとりまく社会的課題パネル展を開催しました。

淀川区役所1階ロビーにて6月22日から7月4日まで展示しました。この展示パネルは、LGBT当事者にとっての社会的課題を「見える化」することで、考えるきっかけづくりを目的として作成したものです。期間中は多くの来庁者に見ていただくことができました。

パネルについては区役所HPにて閲覧できます！

貸出することもできますので、お問合せください。

【問合せ：4階41番 市民協働課 ☎6308-9734】



2. 教育支援の取組

ヨドジユク（民間事業者を活用した課外授業）

○実施場所：十三中・美津島中・東三国中

○対象：区内在住の中学生（新北野中・三国中・宮原中在籍の生徒も利用OK!）

○回数・時間：毎週2日、1コマ50分

○受講料：10,000円(税込)/月

放課後に民間事業者のノウハウを活用した少人数制の課外授業を実施しています。また「大阪市塾代助成事業」で交付されている塾代助成カード（バウチャー）が利用可能です（カード利用で実質0円）。

各校で指導する教科は、国語・数学・英語です。ひとりひとりの苦手分野の克服を目標に、「わからない」を「わかる」に変えられるよう、塾生みんなが頑張っています。

29年度から新しく導入！PRポイントはこの2つ！

・ 苦手箇所を把握！学力検定試験の実施

・ 苦手をより効率的に克服！

実施事業者の協力のもと、全教室でICT教材を導入
家にICT機器があれば、ご家庭で学習を引き続き行えます。

ぜひICT教材の素晴らしさを体感して下さい。



ヨドジユクでは、苦手に迅速・効果的にアプローチし、学習意欲を高め、学力を向上させていくことをめざしています。「勉強が苦手…」「勉強ができるようになりたい!」と思っている中学生の皆さん、ぜひ入塾をご検討ください！



〈問合せ〉市民協働課（教育支援担当） 4階41番窓口 ☎6308-9414